



ザフト 可変試作型モビルスーツ  
**GAT-X303**  
 イーゼスガンダム  
 1/100スケール マスターグレードモデル



## COLOR GUIDE

※よりリアルに仕上げたい方は、下の基本色をご覧ください。  
 ※塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をお勧めします。

※ABS部分への塗装は破壊する恐れがありますので、塗装はお勧めできません。  
 ※カラー配合は参考値であり、画像とカラーガイドの色は異なる場合があります。

### イーゼスガンダム

	<b>本体等 ピンク部</b> ホワイト(50%)+マルーン(40%) +オレンジ(10%)		<b>武器等 グレー部</b> グレー(80%)+ブラック(20%)
	<b>胸等 ダークブルー部</b> ブルー(40%)+レッド(25%) +ブラック(20%)+ホワイト(15%)		<b>目 クリアグリーン部</b> クリアグリーン(50%)+クリア(50%)
	<b>マスク等 ホワイト部</b> ホワイト(100%)+ネービーブルー(少量)		<b>センサー等 クリアブルー部</b> クリアブルー(50%)+クリア(50%)
	<b>アンテナ等 イエロー部</b> ホワイト(60%)+オレンジイエロー(40%)		

### アスラン・ザラ

	<b>顔等 肌色部</b> ホワイト(50%)+薄茶色(50%)		<b>パイロットスーツ ホワイト部</b> ホワイト(100%)+パール(少量)
	<b>髪 ダークブルー部</b> ブルー(80%)+ブラック(20%) +レッド(少量)		<b>軍服、パイロットスーツ等 レッド部</b> マルーン(100%)+ブルー(少量) +ブラック(少量)
	<b>軍服、ブーツ等 ホワイト部</b> ホワイト(95%)+グレー(5%)		<b>軍服、パイロットスーツ等 イエロー部</b> オレンジイエロー(100%)
	<b>軍服 ダークグレー部</b> ブラック(70%)+ホワイト(30%)		

### ワンポイントステップ

ガンダムマーカー/スミ入れ用(別売り)などを使用して、キットのスジ彫りを塗装することで、立体感、リアル感が増します。スミ入れするだけで見違えるような仕上がりになります。



# GAT-X303 AEGIS GUNDAM



© 創通・サンライズ



ザフト 可変試作型モビルスーツ  
**GAT-X303** イーゼスガンダム  
 1/100スケールマスターグレードモデル

GUNDAM.INFO Search

www.gundam.info

バンダイホビーサイト www.bandai-hobby.net/  
Please inform us of any copyright and trademark infringement you may find on our website.



BANDAI 2012 MADE IN JAPAN  
 ※画像の完成品は塗装してあります。※画像と商品は多少異なりますのでご了承ください。

0178333



### 地球連合軍によるMSの開発 5機の「G」の誕生

ザフトが新たに開発した人型兵器「モビルスーツ」に対抗するため、地球連合でもモビルスーツ開発が進められた。携帯可能なビーム兵器や、パワーを消費することで強固になるPS装甲など、独自技術を投入し完成した「G」シリーズは、高い性能を有していた。GAT-X303イージスは、可変機能を持ち、モビルスーツにモビルアーマーとしての機能を付加。また強化された通信や分析機能を持つことで、指揮官機としての役割を想定されていた。

▶可変機構に対応したX300系フレームを搭載。特殊機と思われるが、射撃戦や格闘戦などではストライクに匹敵する戦闘力を発揮した。



▲巡航形態で敵艦隊に突入し、攻撃形態に移行。その際に580mm複列位相エネルギー砲「スキュラ」による砲撃で、敵艦を攻撃するなどの一撃離脱戦法を得意とした。



■GAT-X303 イージスガンダム

## STORY GUIDE (ストーリーガイド)

### パイロットの苦悩と共にあった イージスの戦い

イージスのパイロットのアスラン・ザラは苦悩のうちに任務に就いていた。その原因は親友だったキラ・ヤマトがストライクのパイロットになっていたことだった。アスランは彼の説得を試みるが、ニコル・アマルフィの死が状況を一変させる。マーシャル諸島での戦闘でイージスはストライクを捕縛すると自爆し、敵機を葬ったのだった。

◀アーケエンジェル追撃の任務についたイージス。第8艦隊の先遣艦隊を撃沈するなどの戦果を挙げた。



▶マーシャル諸島でイージスはストライクと、壮絶な戦いを繰り広げた。フェイズシフトダウンを担った自爆で、ストライクを大破させた。

### PILOT (パイロット)

#### ■アスラン・ザラ

クルーゼ隊の一員で、イージスのパイロットを務めた。月の幼年学校ではキラと親友で、ヘリオポリスでの再会以降、彼と敵味方になったことに苦悩する。後にザフトを離れ、キラと共闘するようになる。



### 武装や機構などによって、機能特化を果たした機体群



### X-300系フレームを用いたイージスの血統

#### フレーム特性を利用した 特殊機構

イージス以降、X-300系フレームを用いた機体がいっつか開発されている。中でも第2期GATシリーズのレイダーは最もよく知られている。それ以外にもロッソイージスやリジェネレイトが存在する。



◀レイダーは、カラミティやフォビドゥンとの連携を視野に入れて開発された。



ZGMF-X11A リジェネレイト  
イージスのアーカイブを基にした大型可変MS。コアユニットを中心とした特殊な機構を有する。

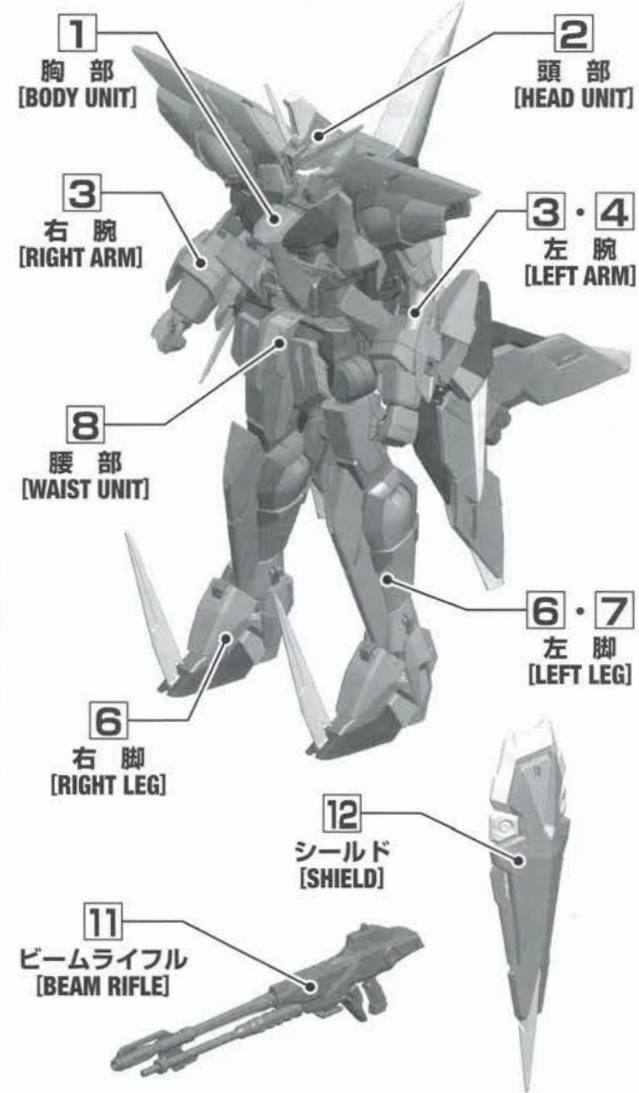
## 組み立て前の基本説明

### 部品の向きに注意してください

※組み立て図中にVのついている部品は、形状や向きに注意して組み立ててください。



### 説明書をよく読んで完成させましょう



### ガンダムデカールの貼りかた

①ガンダムデカールは、転写するマークを保護シートと一緒にマークより大きめに切り出してください。



②保護シートをはがし、貼る位置を決めてから、ずれないようにセロハンテープ等で固定し、マークの上からボールペン等の先端の丸い物でこすりつけて定着させます。

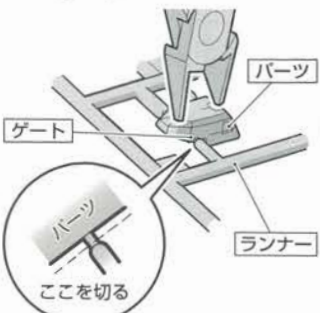
③シートを静かにはがし、デカールが定着していない部分が残った場合はシートを元に戻し、その部分を再度こすりつけます。



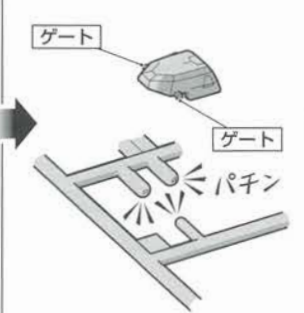
※デカールを貼り間違えた場合は、セロハンテープ等ではがしてください。

### パーツの切り取りかた

①まず、パーツから少し離れた位置にニッパーの刃を入れて切り取ります。



②パーツを切り離して持ちやすくなったところでゲートの処理に入ります。



③ニッパーの刃をパーツに密着させてゲートを切り取れば、きれいに仕上がります。





**△ 注意**

**必ずお読みください**

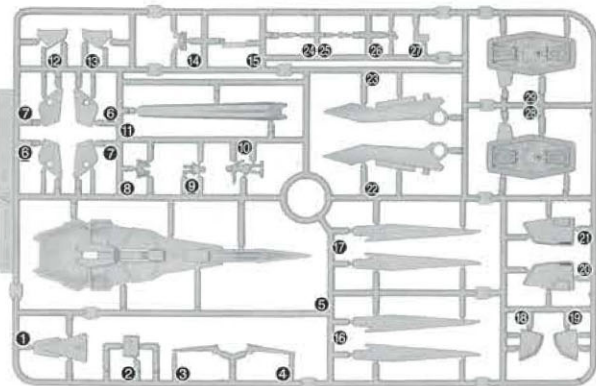
- この商品の対象年齢は15才以上です。〈鋭い部品がありますので、安全上15才未満には適しません。〉
- 小さな部品があります。口の中には絶対に入れてください。窒息などの危険があります。
- 誤飲の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。
- ビニール袋を頭から被ったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。
- 小さなお子様のいるご家庭では、お子様の手の届かないところへ保管し、お子様には絶対に与えないでください。

**〈組み立てる時の注意〉**

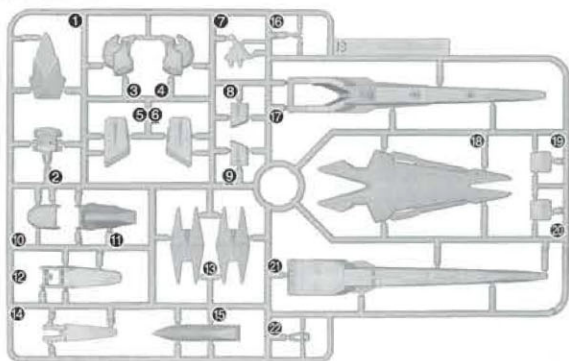
- 組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
  - 部品は番号を確かめ、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。
  - 部品の加工の際の刃物、工具、塗料、接着剤などのご使用にあたっては、それぞれの取扱説明書をよく読んで正しく使用してください。
  - 部品の中には、やむをえず、とがった所があるものもありますが、気をつけて組み立ててください。
  - 塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。
- ※ABS部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はおすすめできません。

**パーツリスト** (×印は使用しないパーツです。)

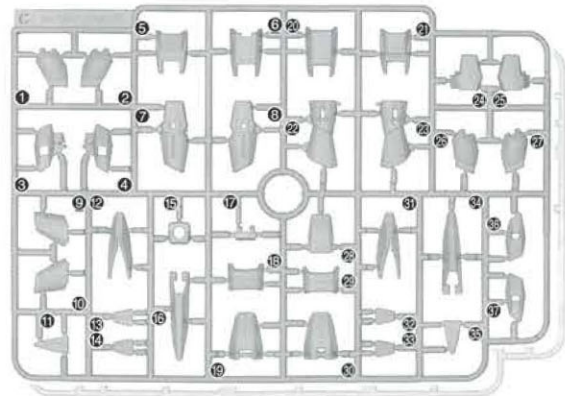
**Aパーツ** (スチロール樹脂: PS)



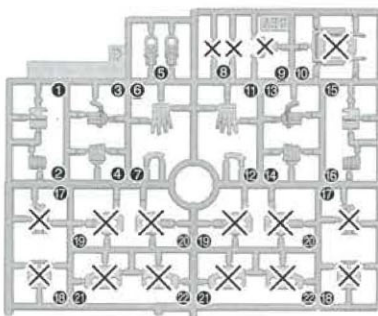
**Bパーツ** (スチロール樹脂: PS)



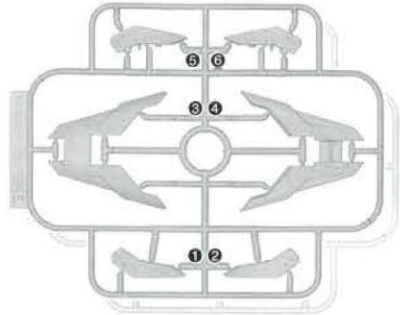
**Cパーツ** (×2)  
(スチロール樹脂: PS)



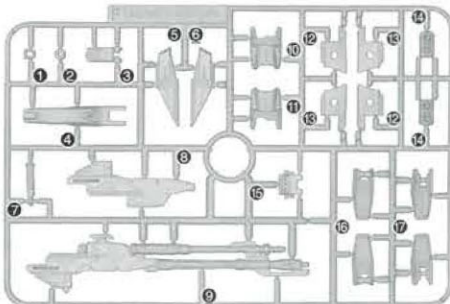
**Dパーツ** (ABS樹脂: ABS)



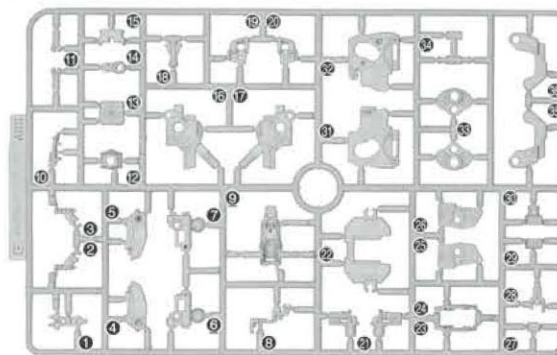
**Eパーツ** (×2)  
(スチロール樹脂: PS)



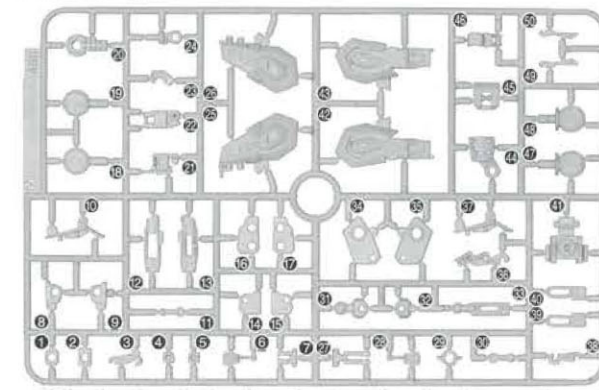
**Fパーツ** (スチロール樹脂: PS)



**Gパーツ** (ABS樹脂: ABS)



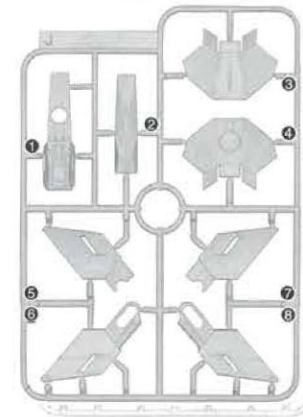
**Hパーツ** (×2)  
(ABS樹脂: ABS)



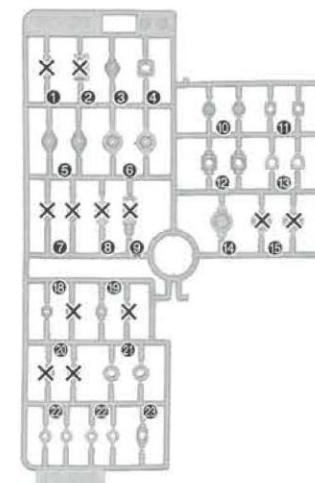
**Iパーツ** (×2)  
(スチロール樹脂: PS)



**Jパーツ** (×2)  
(スチロール樹脂: PS)



**PC-130B** (ポリエチレン: PE)



- カラーシール.....1枚
- マーキングシール.....1枚
- ガンダムデカール.....1枚

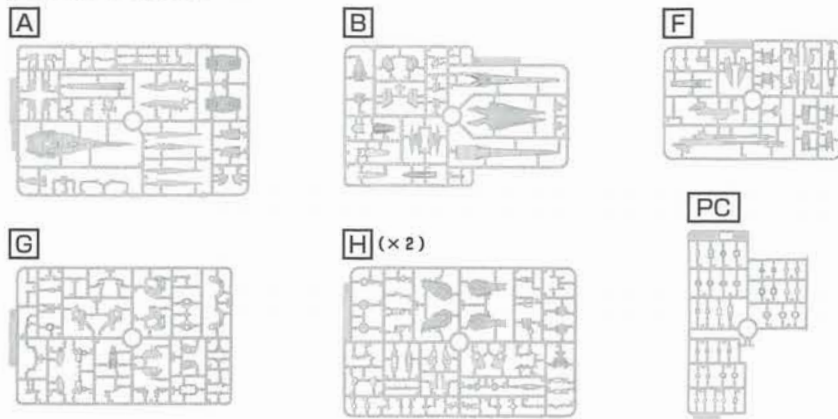
※クリアパーツの中には、製造工程上気泡が入っているものがありますがご了承ください。



# 1 BODY UNIT

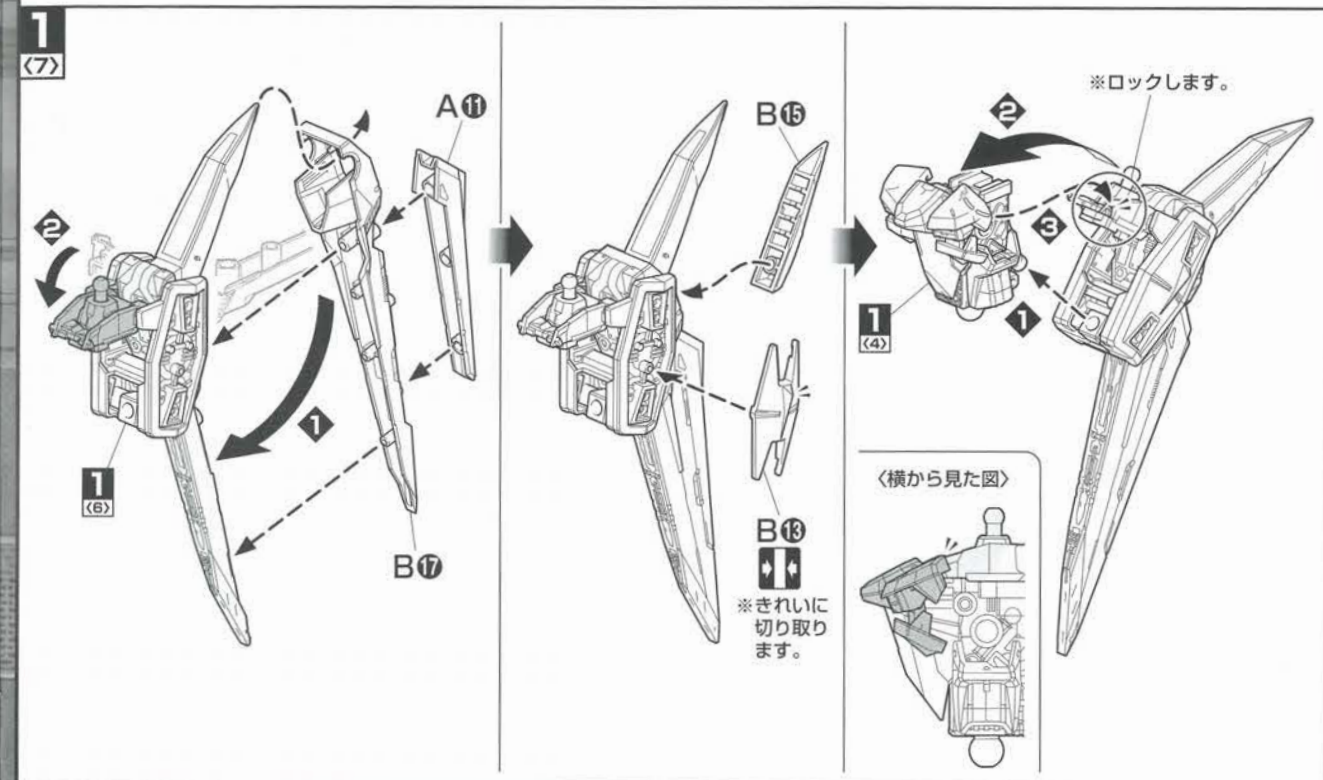
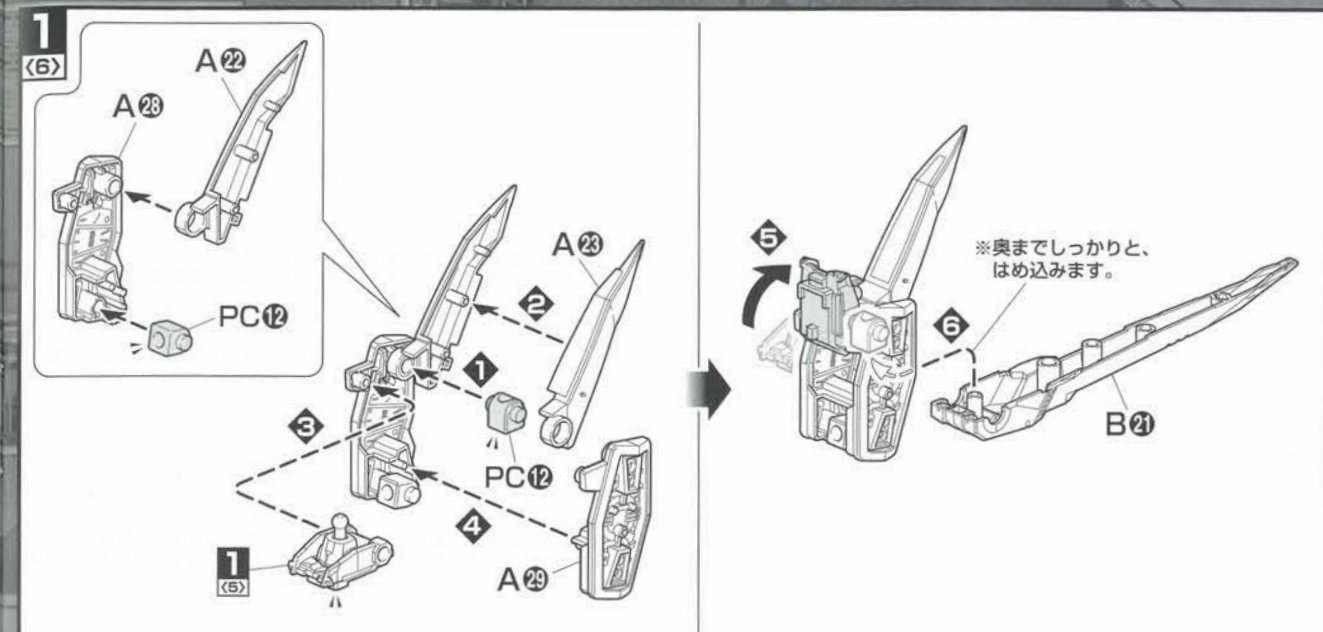
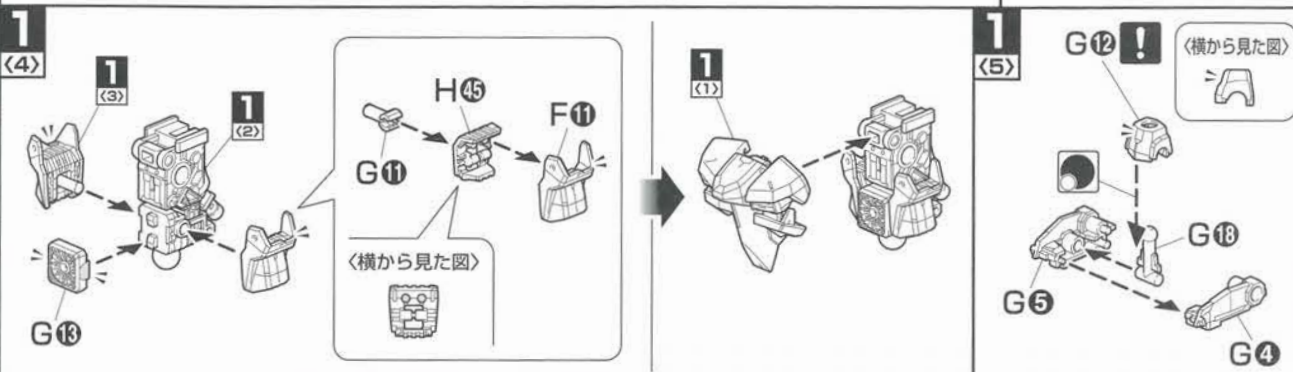
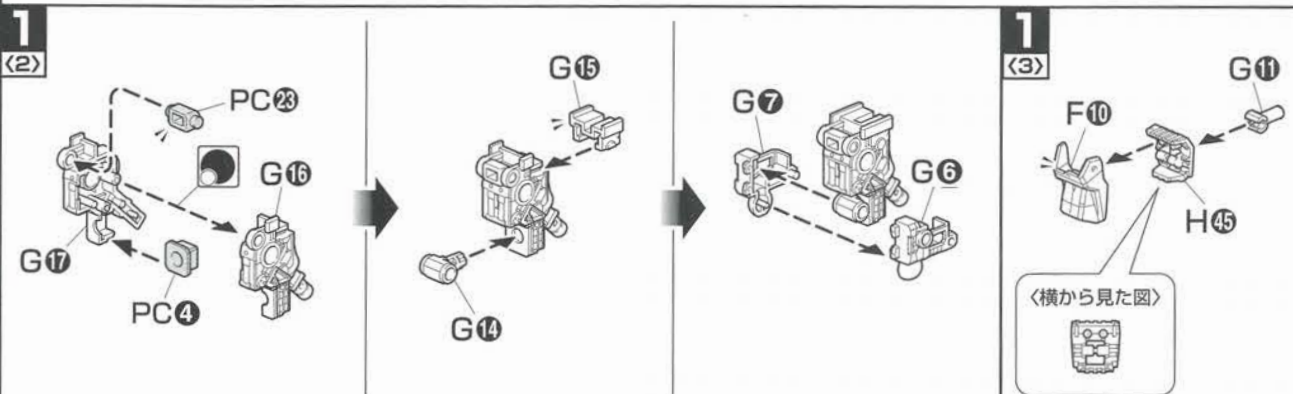
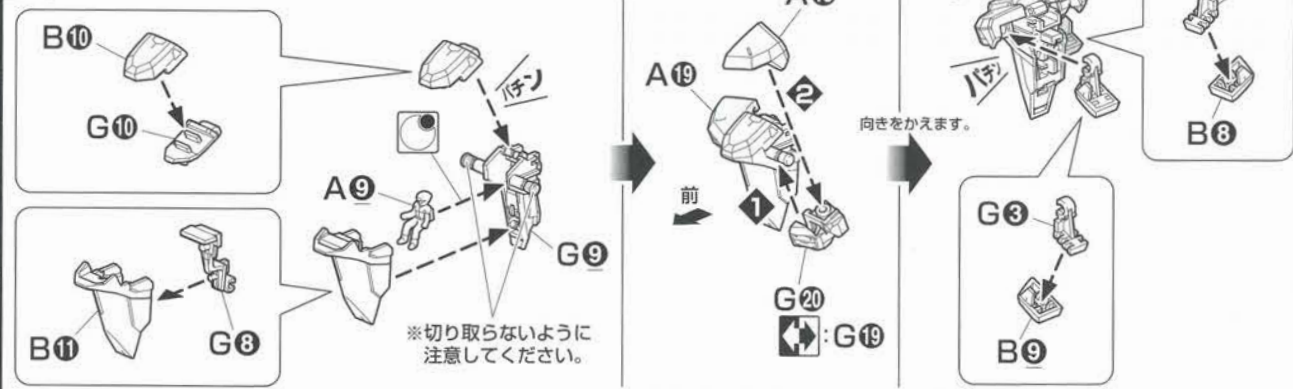


・組立1で使用するパーツ



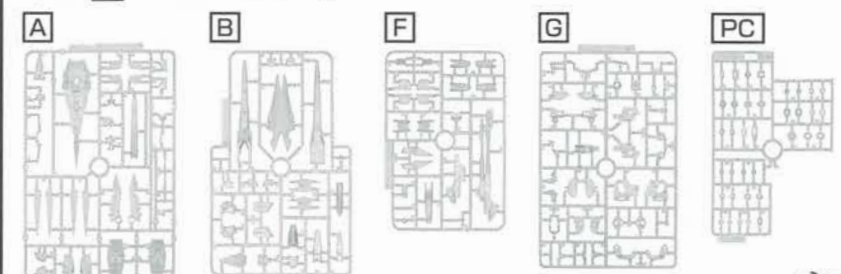
## 1 (胸部の組立)

### (1) BODY UNIT



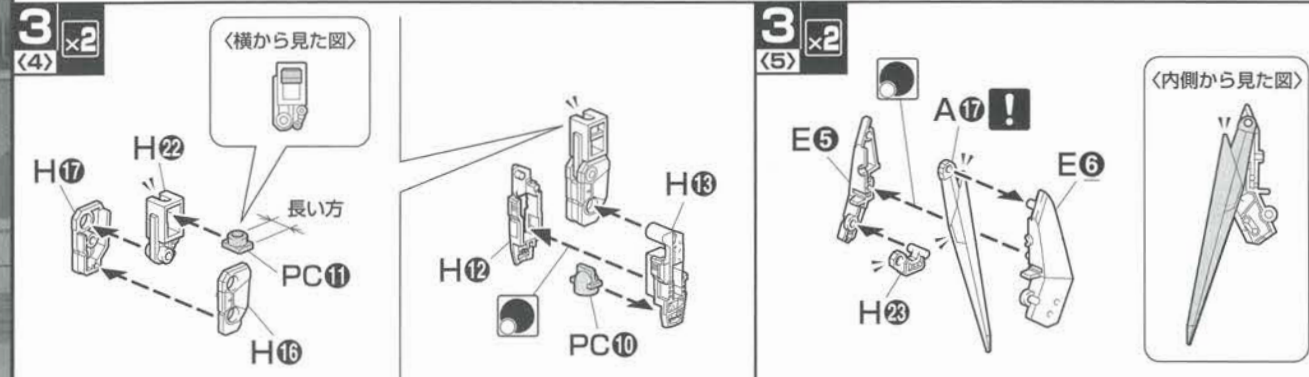
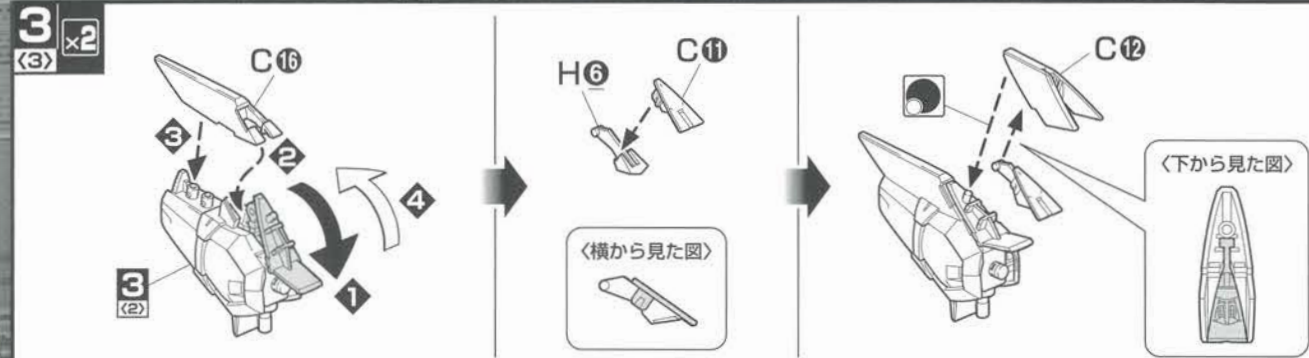
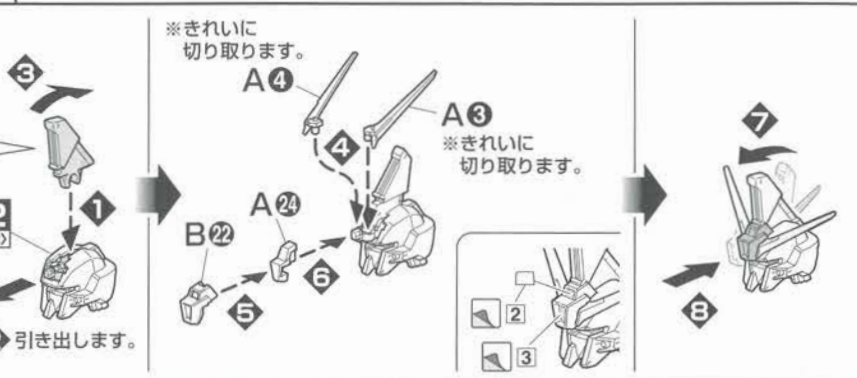
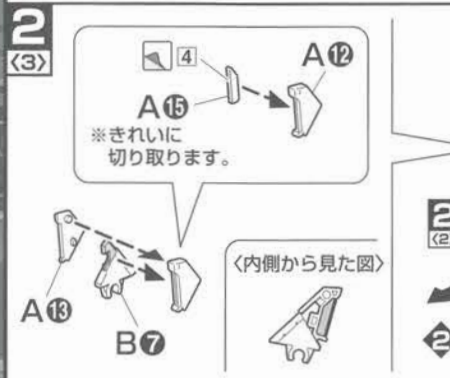
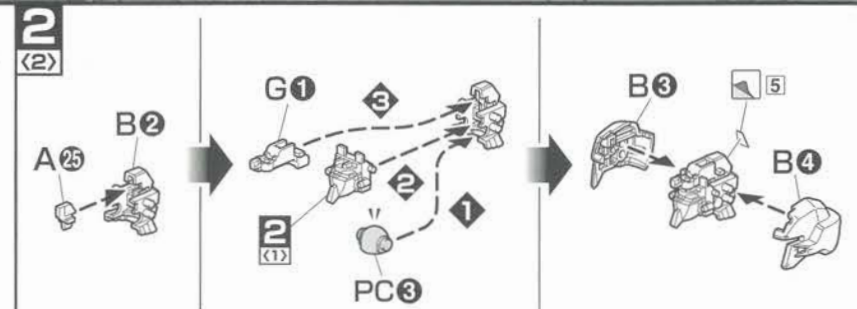
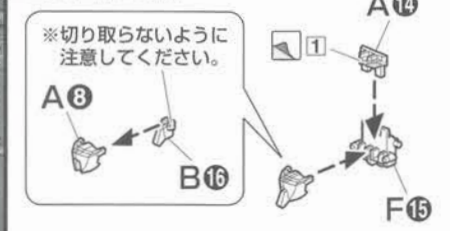
# 2 HEAD UNIT

・組立2で使用するパーツ



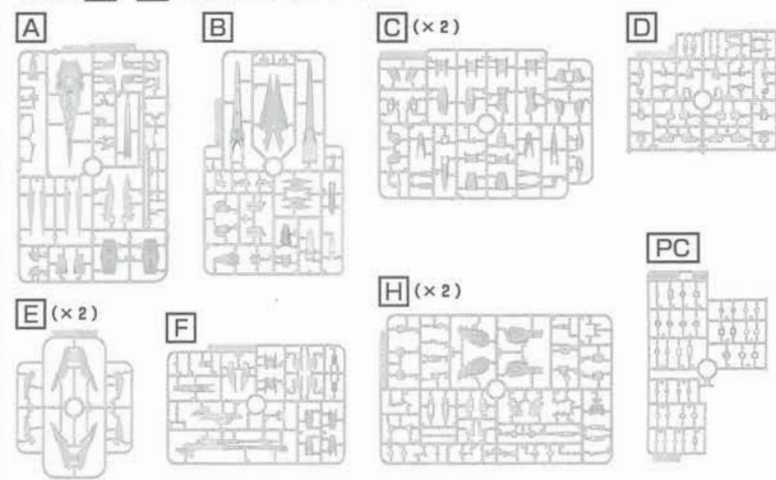


## 2 (頭部の組立) HEAD UNIT

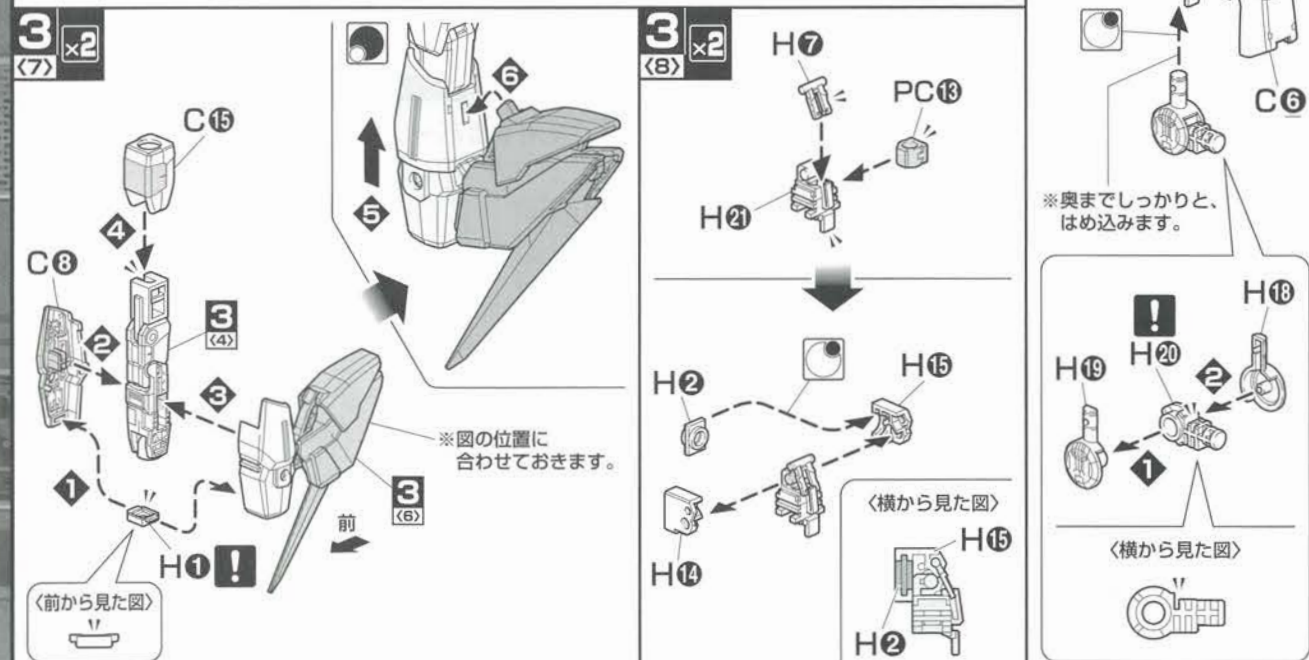
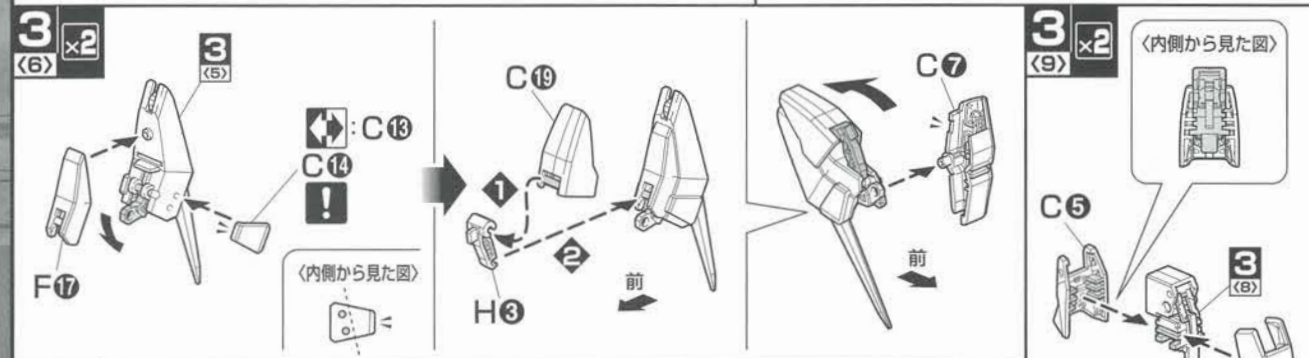
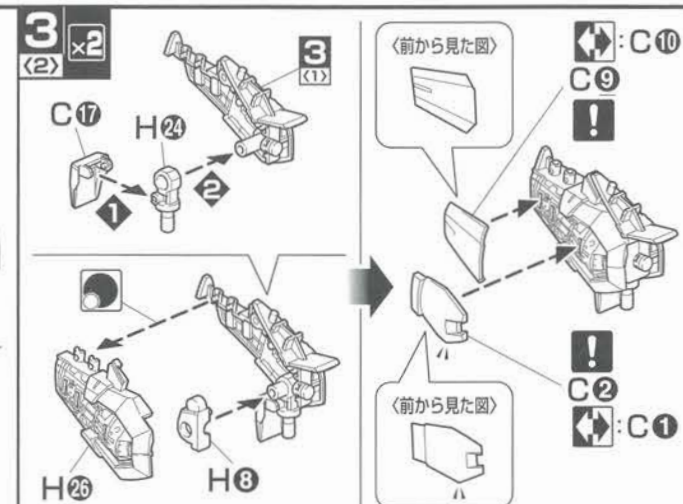
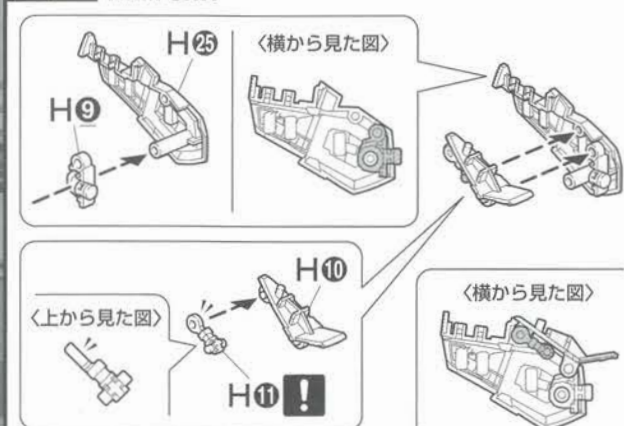


## 34 ARM UNIT

・組立3・4で使用するパーツ



## 3 (腕部の組立) ARM UNIT





**3**  $\times 2$  (10)

H6 !

〈横から見た図〉  
穴のある方

C4

! H4

〈裏から見た図〉  
穴のある方

C3

**3** (11) **〔右腕の組立〕**  
**RIGHT ARM**

B20

D12

D16

3 (9)

3 (10)

D16

D11

**4** **〔左腕の組立〕**  
**LEFT ARM**

3 (9)

3 (10)

D1

D7

D6

**5** **〔上半身の完成〕**  
**UPPER BODY**

2 で作った頭部

4 で作った左腕

1 で作った胸部

3 で作った右腕

**6**  $\times 2$  (1) **〔脚部の組立〕**  
**LEG UNIT**

H47

D5

H48

**6**  $\times 2$  (2)

C24

C25

H46

※きれいに切り取ります。

**6**  $\times 2$  (3)

A16

E1

H36

E2

※切り取らないように注意してください。

**6**  $\times 2$  (4)

F16

6 (2)

C30

H38

C33

C32

! (内側から見た図)

**6**  $\times 2$  (5)

PC21

H44

H35

H34

H37

! (横から見た図)

**6**  $\times 2$  (6)

H42

C28

H33

H30

H33

C28

! (内側から見た図)

**6**  $\times 2$  (7)

C20

C21

C22

C23

H32

H31

! (前から見た図)

**6**  $\times 2$  (8)

C37

H50

C26

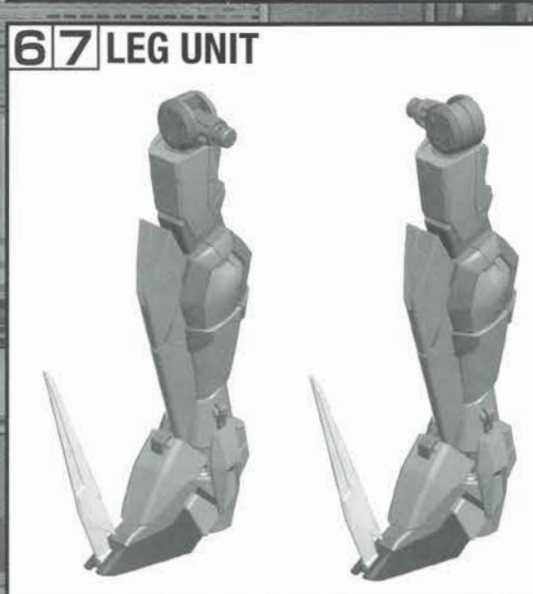
C27

**6**  $\times 2$  (9)

H49

C36

C34



・組立**6**・**7**で使用するパーツ

A

C (x2)

D

E (x2)

F

H (x2)

PC

**6**  $\times 2$  (10)

C39

H50

C26

C27

H49

C36

C34



## ■GAT-X303 イージスの誕生

### 可変機構を搭載した特殊機の開発

地球連合で初期に開発された5機の「G」は、格闘戦や砲撃戦、装備換装型など、それぞれが各個に機能特化した仕様を有していた。それでも人型兵器であるモビルスーツとしての可能性の範囲内にあった。唯一、GAT-X303イージスだけは、可変機構を採用したことでこの範囲を逸脱し、モビルアーマーとしての運用も可能であった。本機は、モビルアーマー形態として、巡航形態、攻撃形態がある。巡航形態ではモビルスーツを上回る移動速度を実現。攻撃形態では、4本のアームを使いモビルスーツや小型艦船の捕獲、破壊が可能となっていた。

## ■X-300系フレームの特徴

### 可変機構に対応した独自のフレーム

地球連合で開発された機体が採用するフレームは、人の動きを再現することに力を注いだX-100系を基本として発展していったものである。他方でX-300系フレームは、変形のための独自機能が優先されており、X-100系からはモビルスーツ時の腕や足の構造など一部にその技術がフィードバックされているに過ぎず、ほぼ独自の構造を採用していた。これはGAT-X303イージスに限らずX-300系フレーム採用機に共通している特徴であり、それぞれ機体固有の仕様が大きく、分類上は同系列にあっても、その構造は個々の機体で大きく違っていた。



▲検討用の画稿。イージスの特徴とも言える鋭角的なデザインがより際立っている。

▲リア

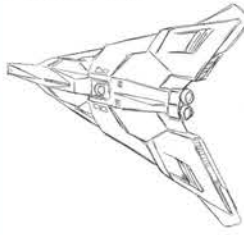
▲フロント

▲MA形態



▲変形時における頭部可変ギミックの初期段階の検討用画稿。メインカメラやブレードアンテナの可動を想定していたことが分かる。

▶肩関節や股関節は広い可動範囲を持ち、ダイナミックなポージングが可能となっている。



▲サイドバンダーは巡航形態の変形などに合わせ、伸縮機構を盛り込むことが検討された。



▲MA形態時は、ビームライフルはサイドバンダーに装着可能。左側にはシールドも設置できる。



※画像はイメージです。



▲コックピットの開閉ギミックや内部のディテールなども精密に再現されている。

▲腰部ジョイントにより、「ひねり」を加えたダイナミックなアクションポーズを取らせることができる。

▶イージス最大の特徴である変形機構は、各部の装甲のスライドギミックやロック機構によって再現。

## ■武装

### 可変機構に対応した武器群

メイン武装は、580mm複列位相エネルギー砲「スキュラ」である。モビルアーマー形態で敵艦船に高速接近、一撃で破壊し高速離脱することを想定していた。腕と脚の先端部にはビームサーベルが内蔵されており、4本を同時に使用した格闘戦が可能だった。本武装はモビルアーマー時にも、機体前部に展開し、運用された。その他、60mm高エネルギービームライフル、対ビームシールドといった「G」シリーズ標準装備も有している。



▲①対ビームシールド、②60mm高エネルギービームライフル。両装備ともにサイドバンダーへの装着が可能。



※画像はイメージです。

※この商品には「MGイージスガンダム」が1セット入っています。



▶攻撃形態では、中央部に580mm複列位相エネルギー砲「スキュラ」が露出。ディテールも精密に表現されている。

▲ビームサーベルは専用のエフェクトパーツを取り付けることで再現される。



▶「スキュラ」を中心として可動ギミックの検討用に使われた画稿。

## ■5機の「G」の中での役割

### 一撃離脱による対艦・対MS攻撃

可変機能を持つ本機は、艦隊戦でのモビルアーマー形態による一撃離脱戦法に加え、通常のモビルスーツと同様の運用法も可能であった。しかし、このように多機能であることは、パイロットに求められる技能の幅を広げ、同時に機体そのもののシステムの複雑化も招いてしまった。そのため本機は、初期「G」シリーズの中で唯一、量産機が存在していない。一方で機体そのものが高性能であることは間違いなく、発展機は存在する。再設計されたGAT-X303AAロソソイージス。ザフトがコンセプトを発展させたZGMF-X11A リジェネレイトなどである。

▶各関節だけでなく、サイドバンダーの可動ギミックによって、動きのあるポージングも可能。

## GUNDAM SEED HD REMASTER

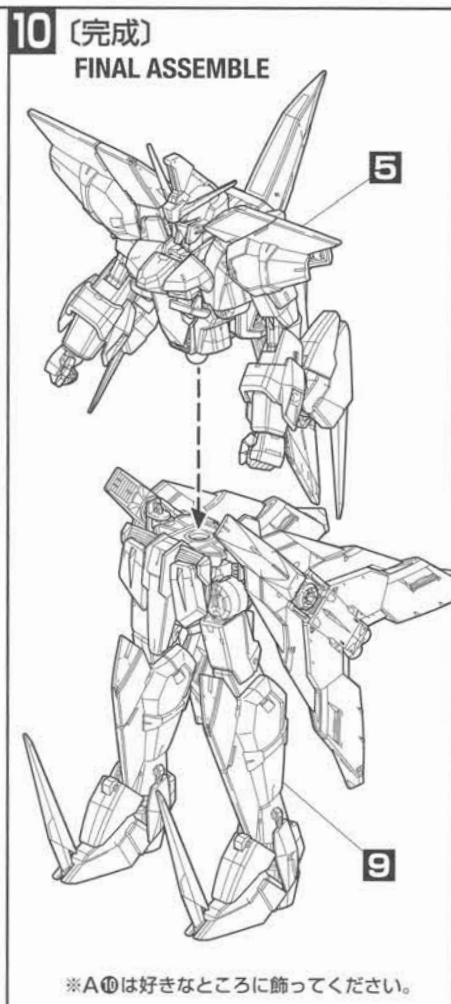
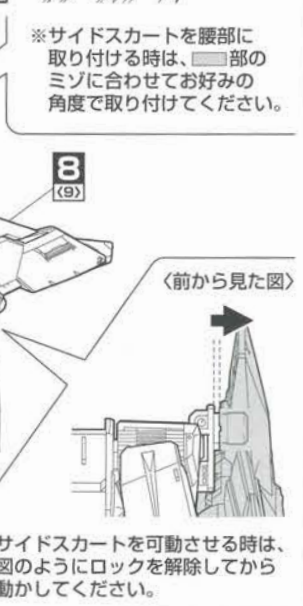
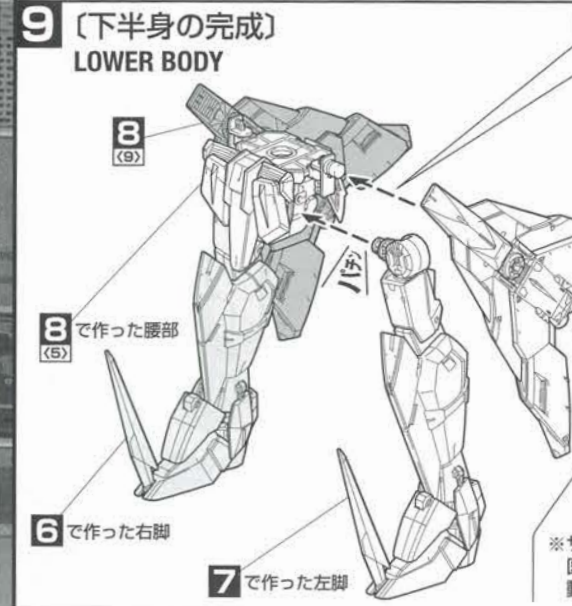
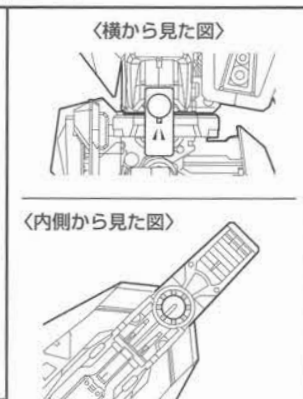
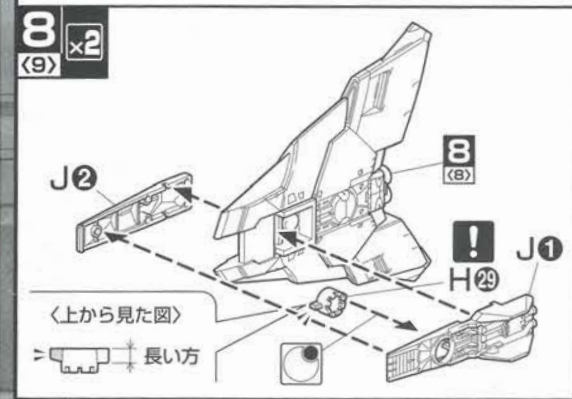
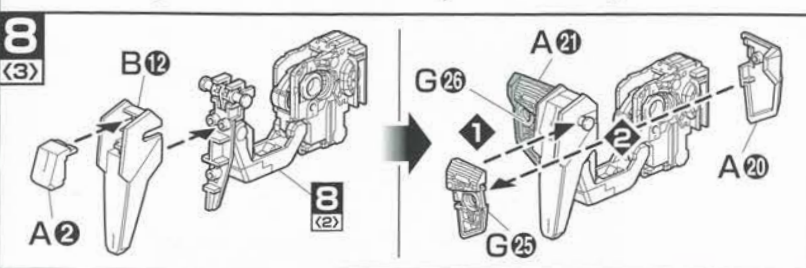
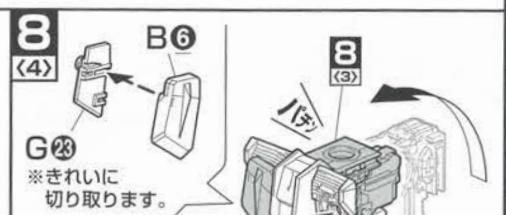
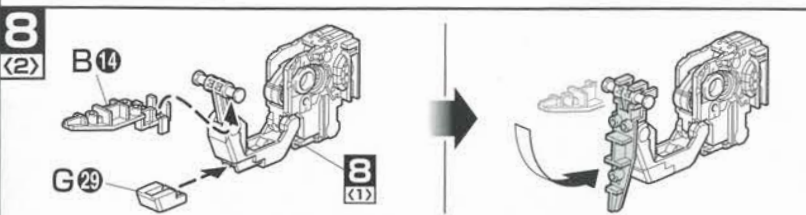
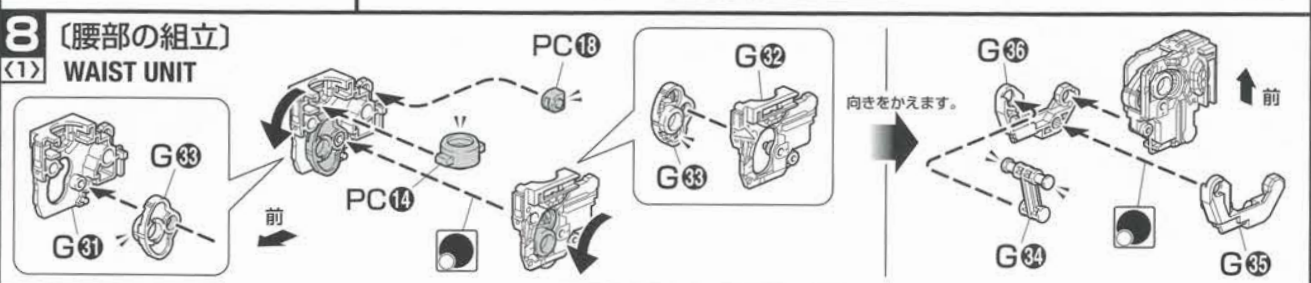
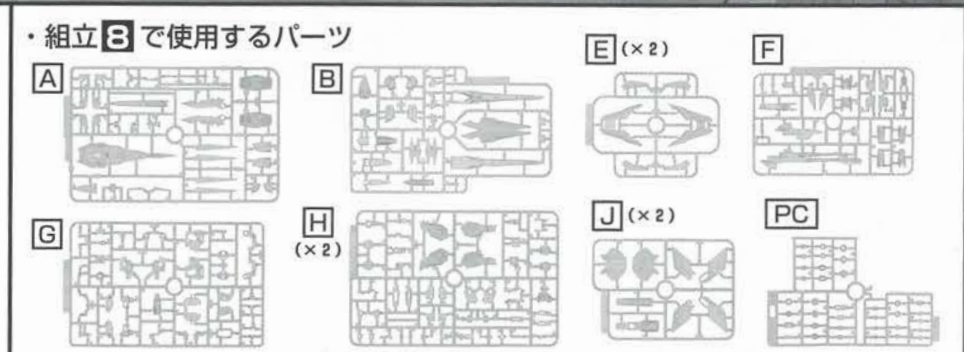
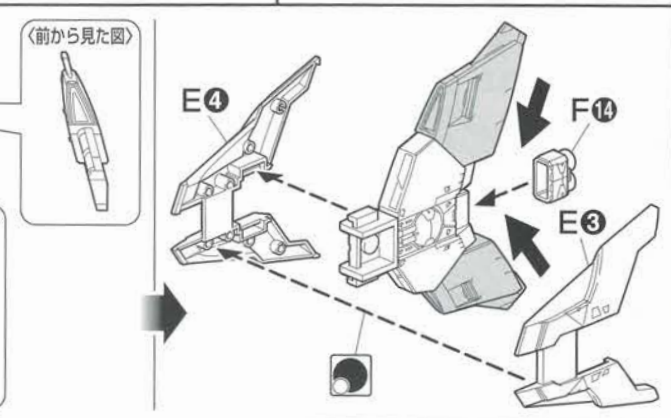
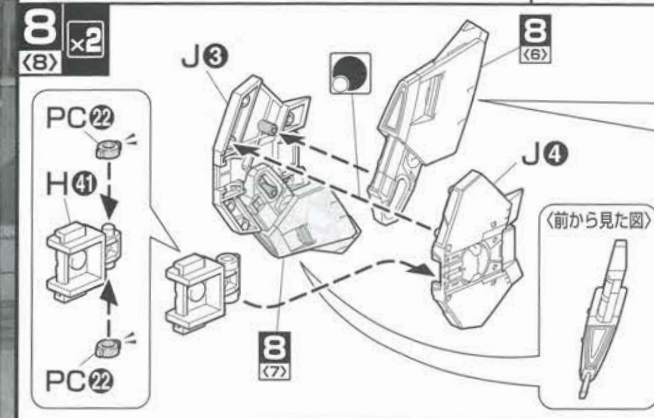
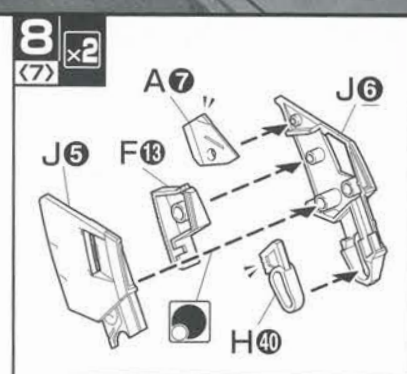
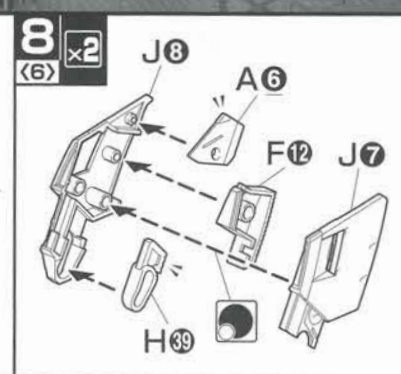
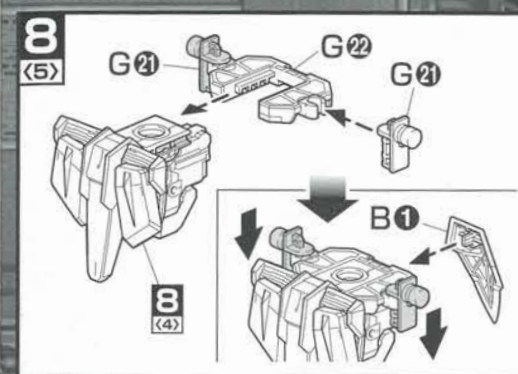
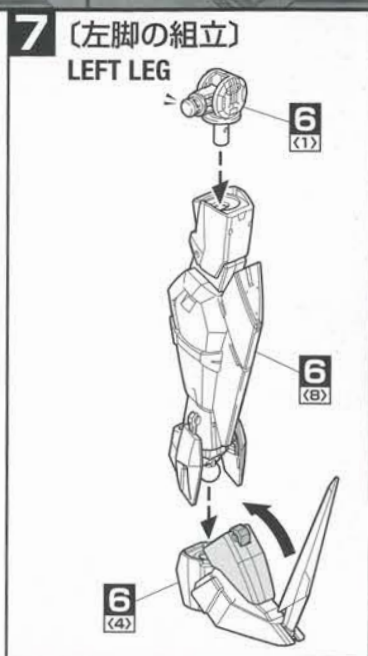
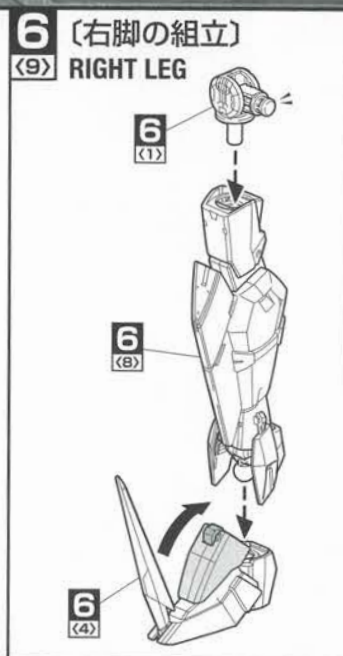
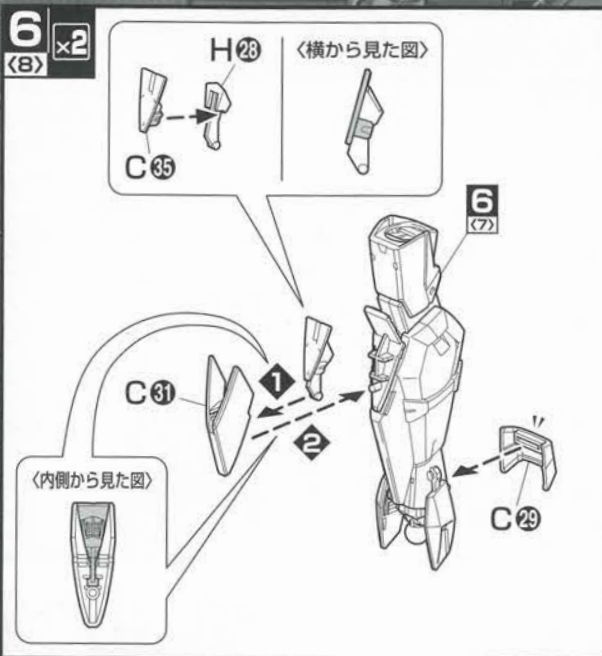
2002年の放送以来、根強い人気を誇る『機動戦士ガンダムSEED』が、Blu-rayになって登場!!



月刊『ガンダムエース』にて『機動戦士ガンダムSEED』リマスターコミック連載が開始。新武装、新エピソードなど、コミック版でしか読めない新要素も満載。緻密に描かれたSEEDコミックの決定版!!

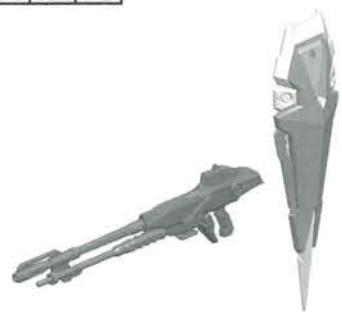




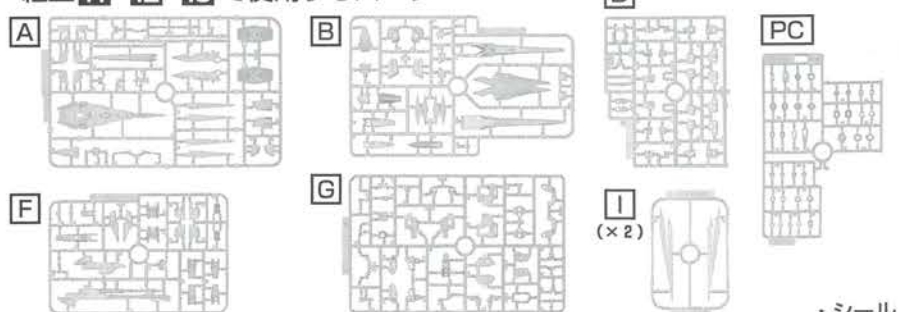




11 12 13 WEAPONS

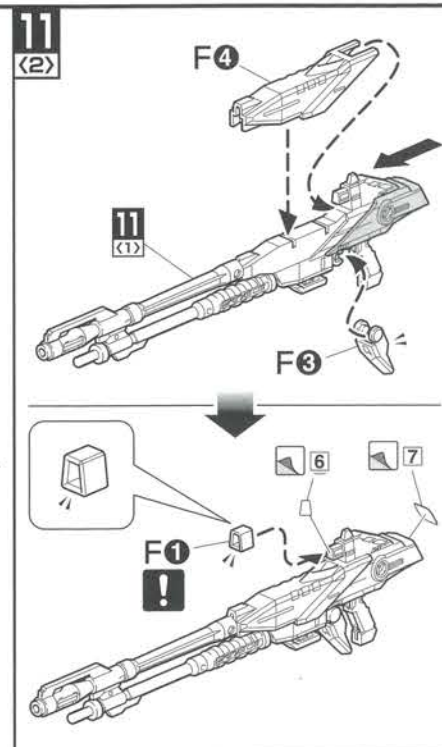
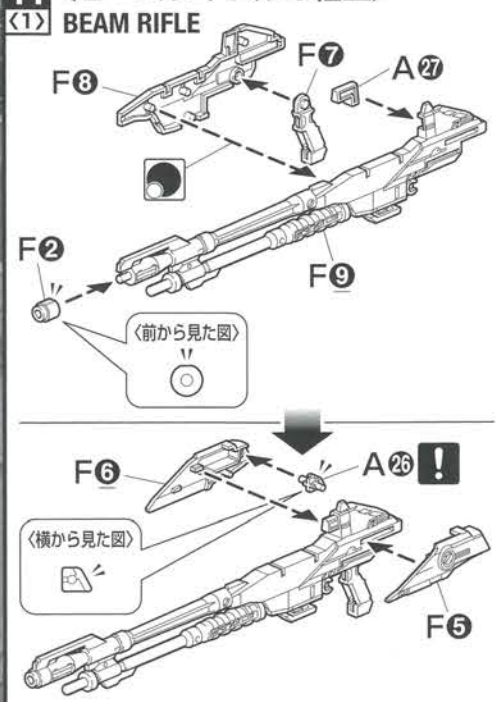


・組立 11・12・13 で使用するパーツ

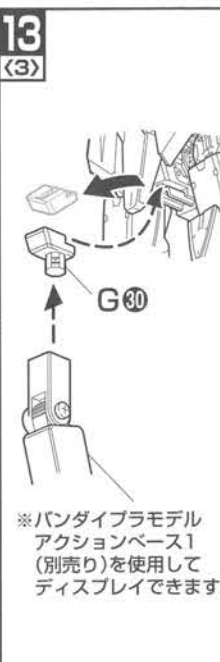
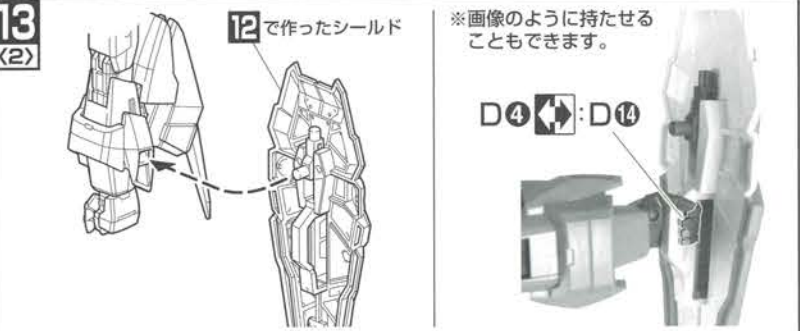
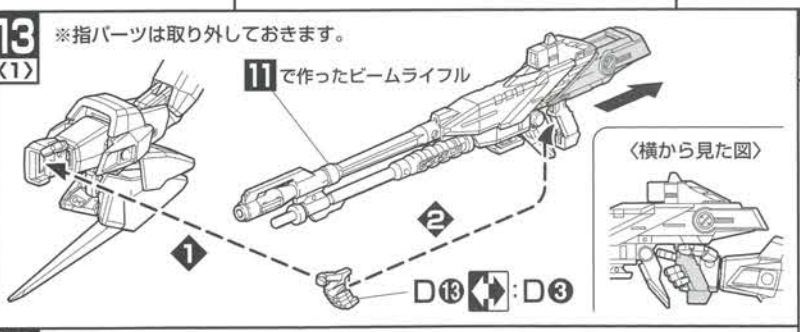
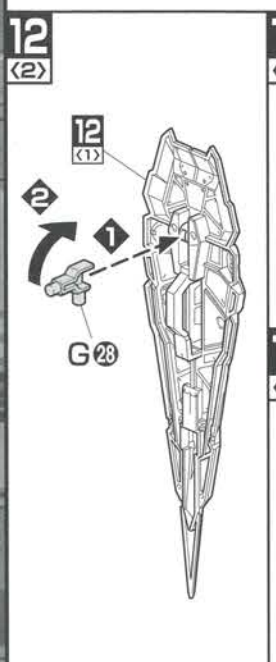
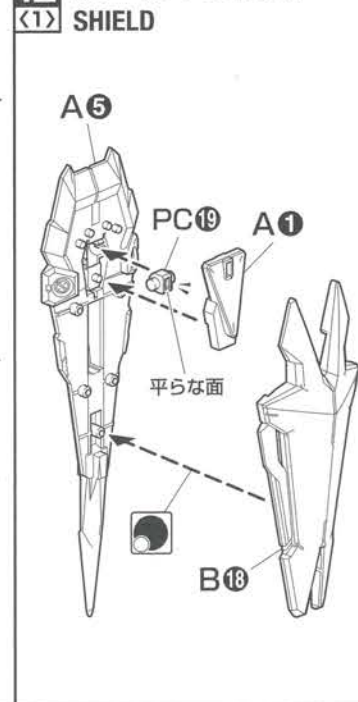


・シール

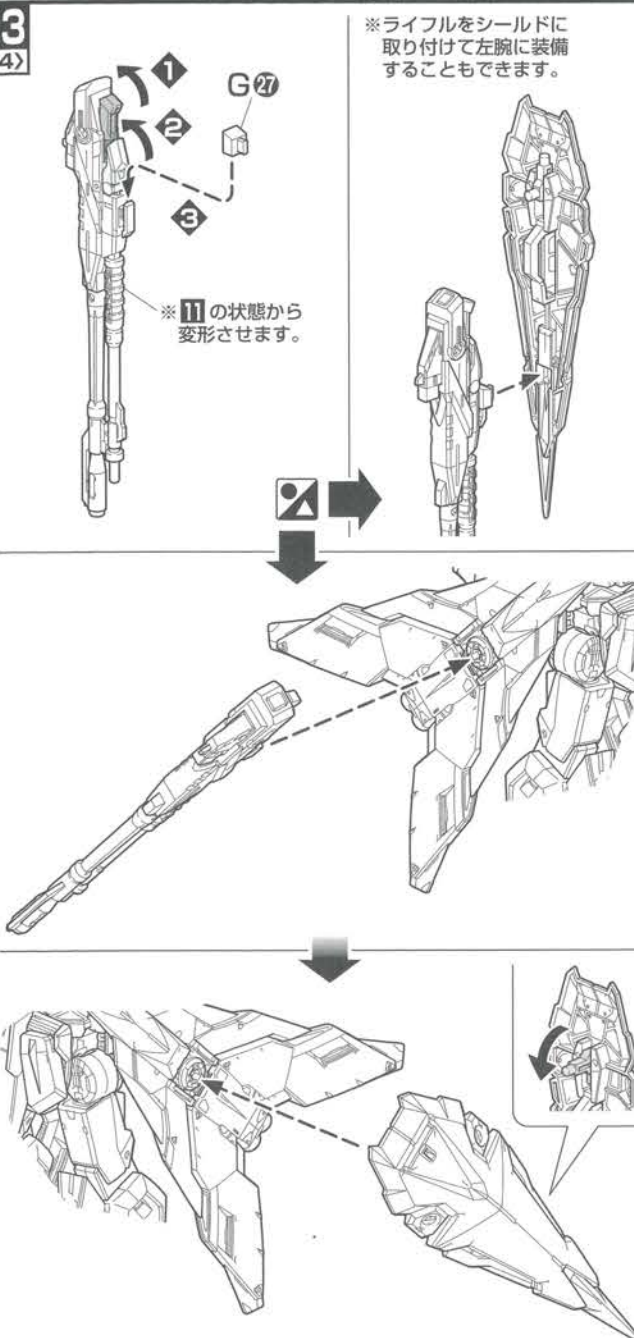
11 [ビームライフルの組立]



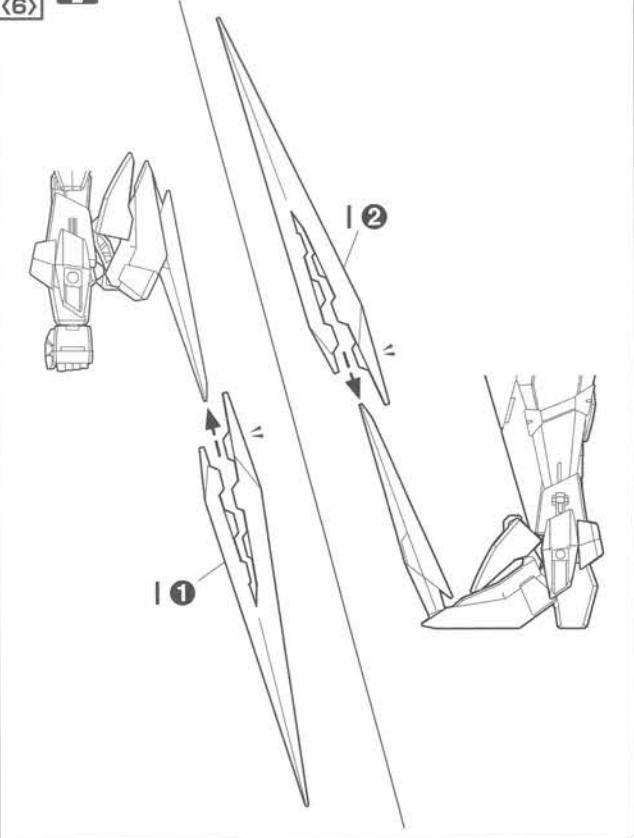
12 [シールドの組立]



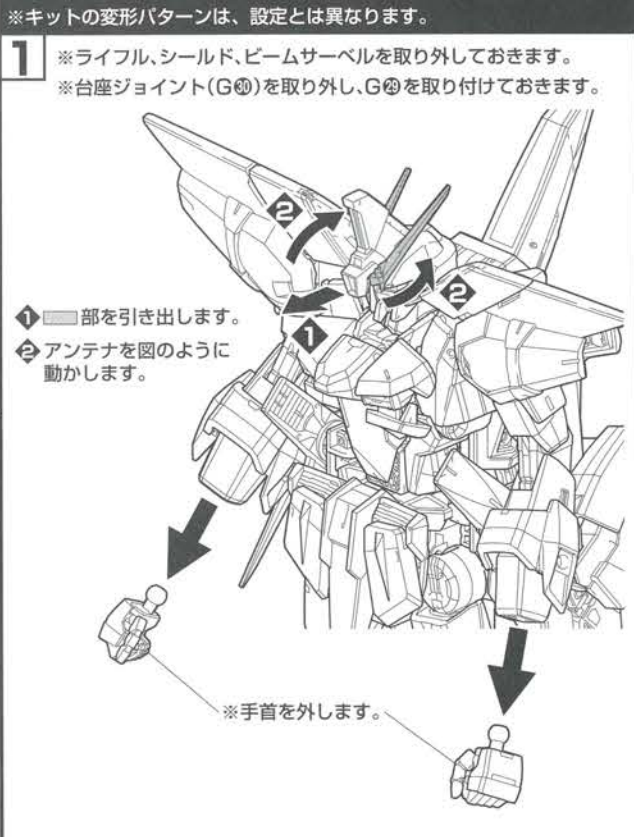
13 (4)



13 (6) <ビームサーベルの取り付け方>



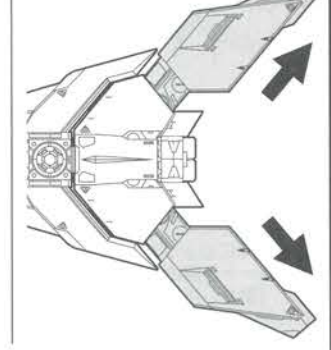
TRANSFORMATION SYSTEM



13 (5) <コクピットハッチの開け方>



<サイドバインダーの可動>





**2** **〈横から見た図〉**

※各□部を図のように動かします。

※説明のため、一部イラストを省略しています。

◆ロックを解除します。

**3** **〈前から見た図〉**

◆外側にスライドさせます。  
◎図のように開きます。

◎図のように動かします。  
◆閉じます。

※各□部を図のように動かします。  
※説明のため、一部イラストを省略しています。

**4** **〈前から見た図〉**

※腕を図のように動かします。

※脚を図のように動かします。

※□部を上へスライドさせます。

※15ページの9を参考にロックを解除し、サイドスカートを図のように水平にします。(動かした後、再度ロックしてください。)

**5** **〈腕部の変形〉**

※肩関節から下を図のようにスライドさせます。

◎前腕を図のようにスライドさせます。

◆図のように動かします。

**6** **〈前から見た図〉**

※スライドさせてロックを解除します。

**7** **〈脚部の変形〉**

◆ロックを解除します。  
◎足首をスライドさせます。

◆ロックします。

**8** **〈前から見た図〉**

◆リアスカートを動かします。

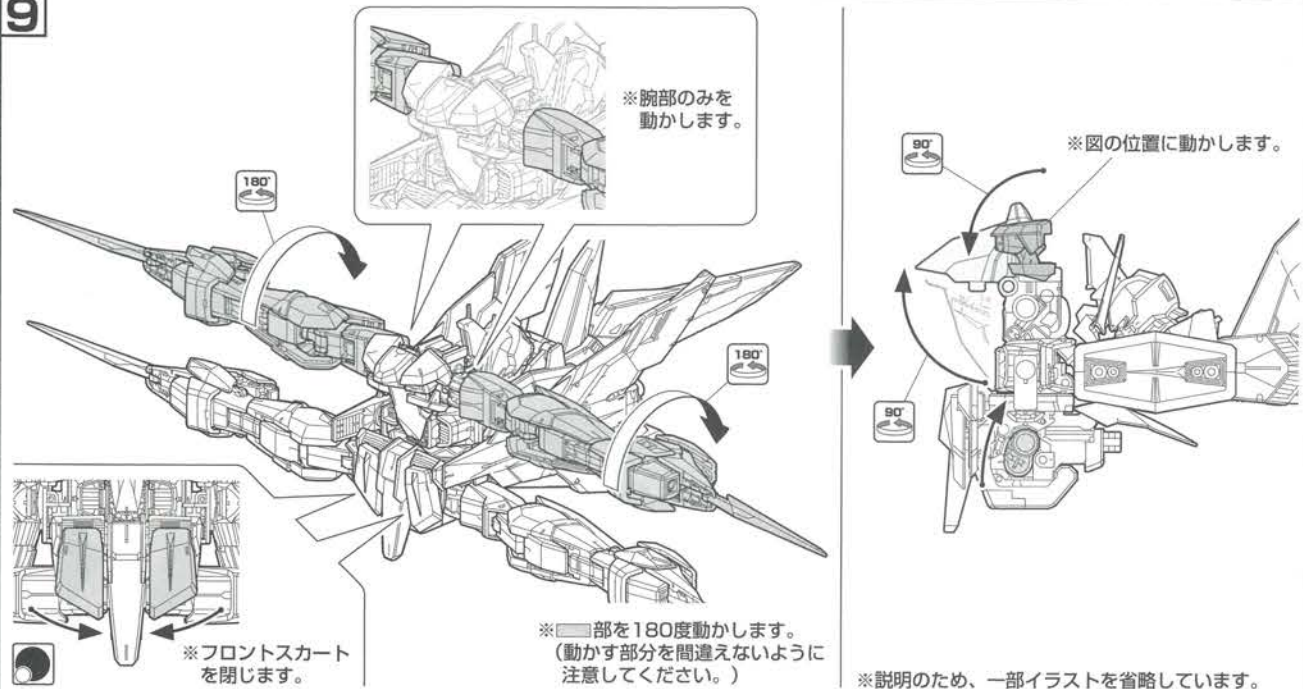
※22ページ15で、バンダイプラモデルアクションベース1(別売り)を使用してディスプレイするときは、16ページ16(9)で使用したG◎を取り付けます。

※腕部の基部ごと動かします。

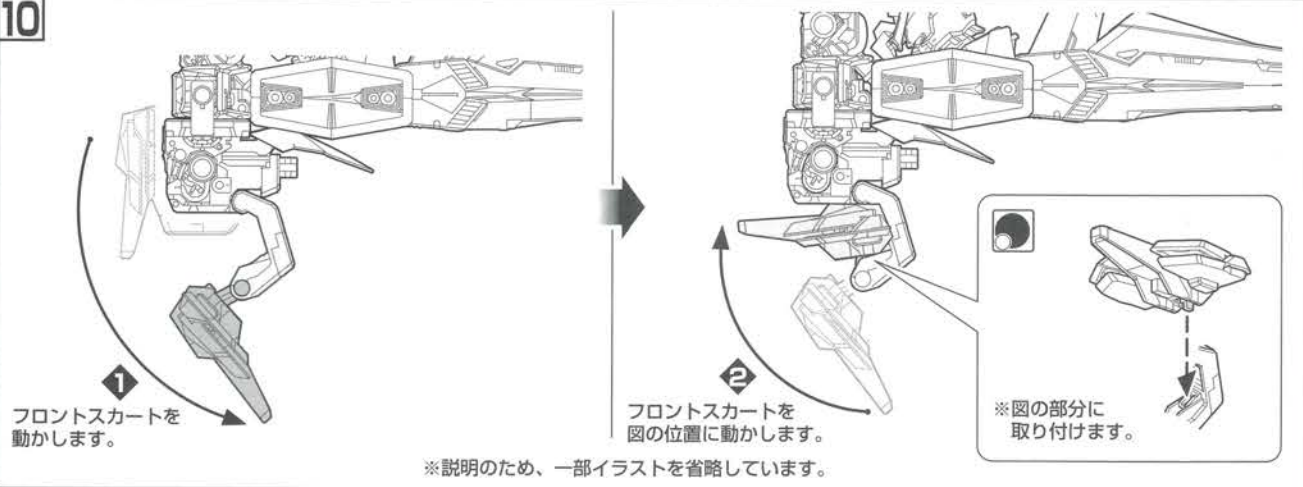
※股関節ごと動かします。



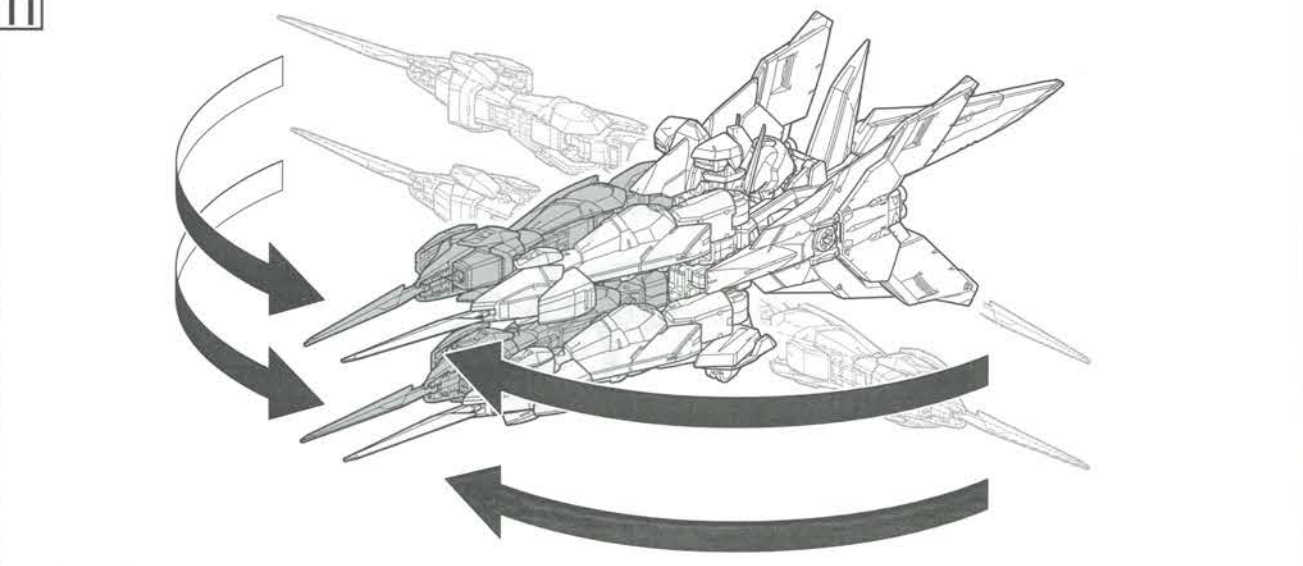
9



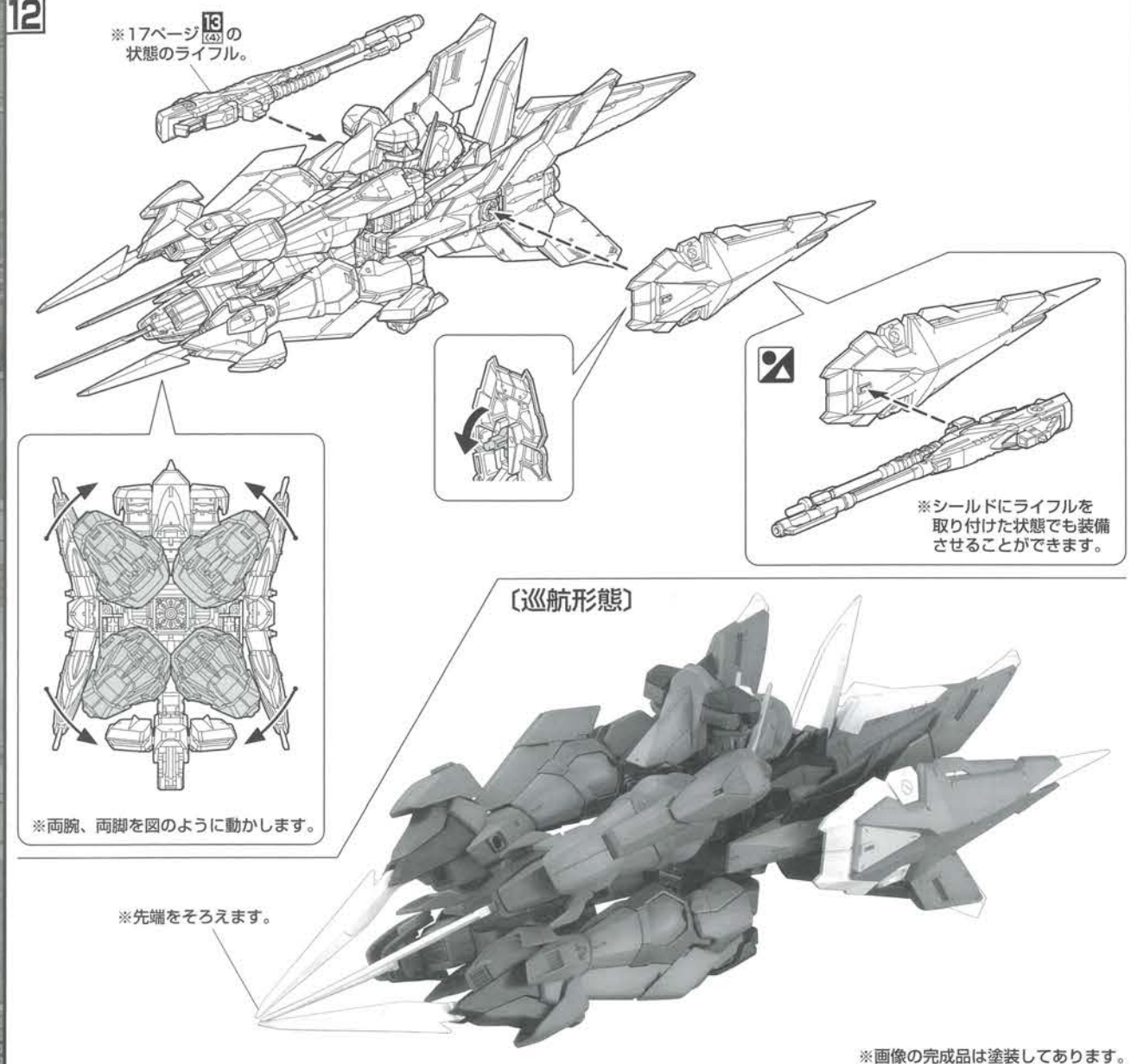
10



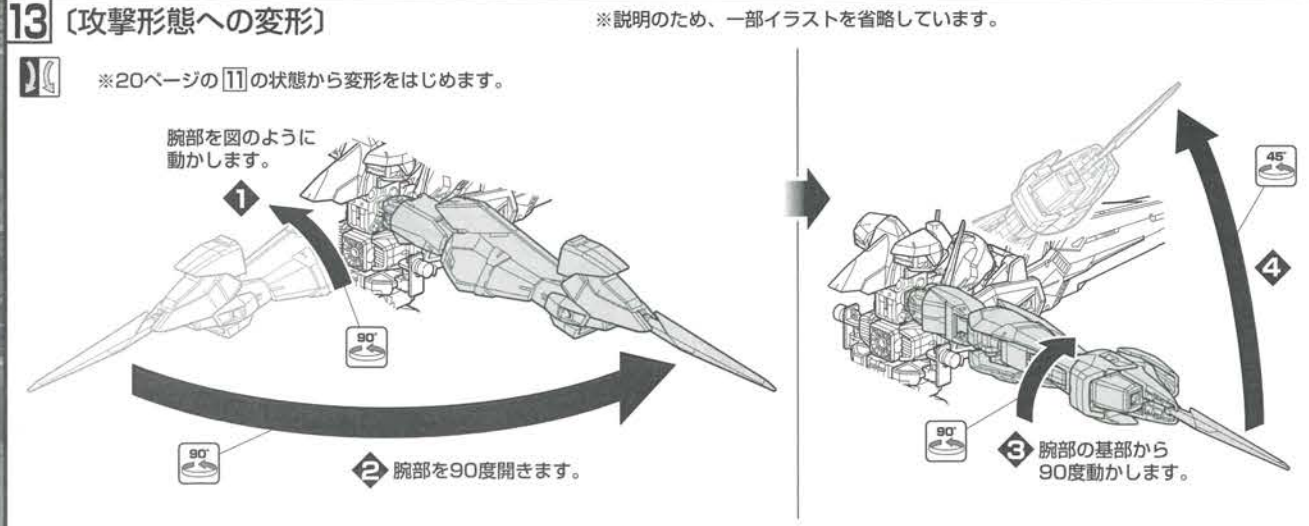
11



12



13

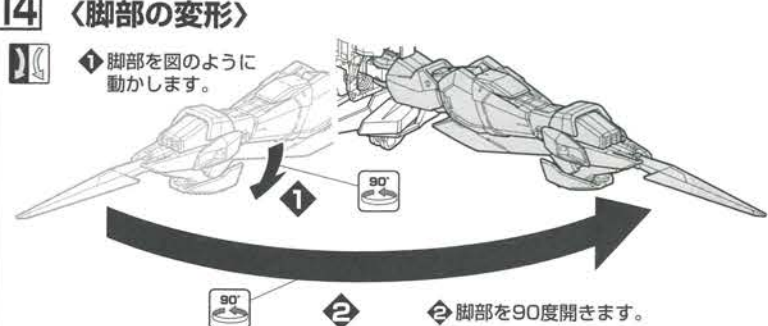




### 14 <脚部の変形>



脚部を図のように動かします。



90°

2

脚部を90度開きます。

3

股関節ごと90度動かします。



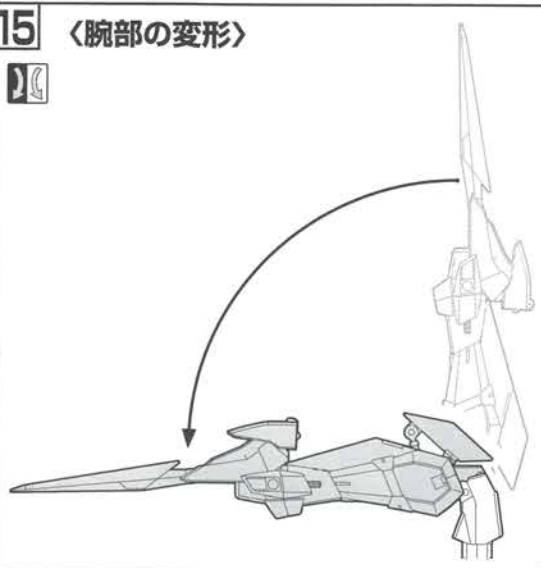
90°

4

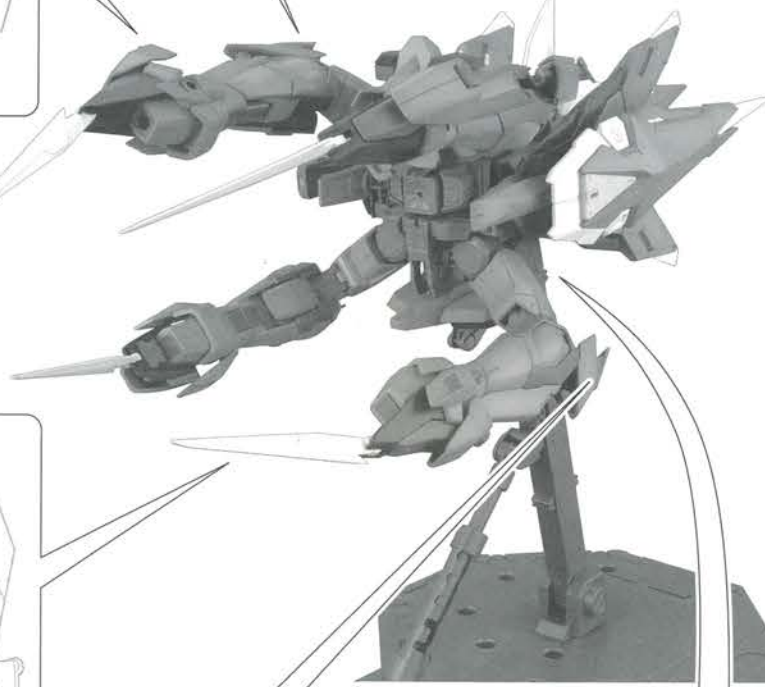
### 15 <腕部の変形>



※図の部分を動かすこともできます。

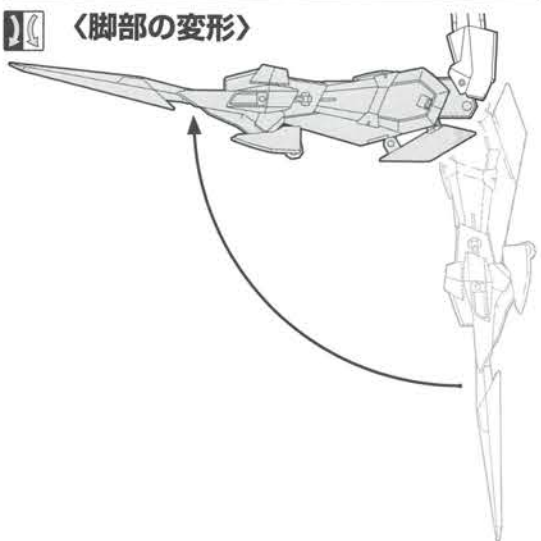


4

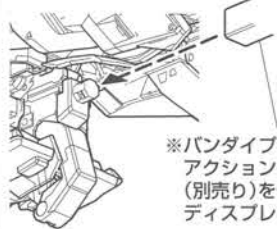


※画像の完成品は塗装してあります。  
※画像はバンダイプラモデルアクションベース1(別売り)を使用しています。

### <脚部の変形>



※図の部分を動かすこともできます。



※バンダイプラモデルアクションベース1(別売り)を使用してディスプレイできます。

### Seal

<シール>

下の図を見て、マーキングシールやガンダムデカールの貼る位置を確認してください。

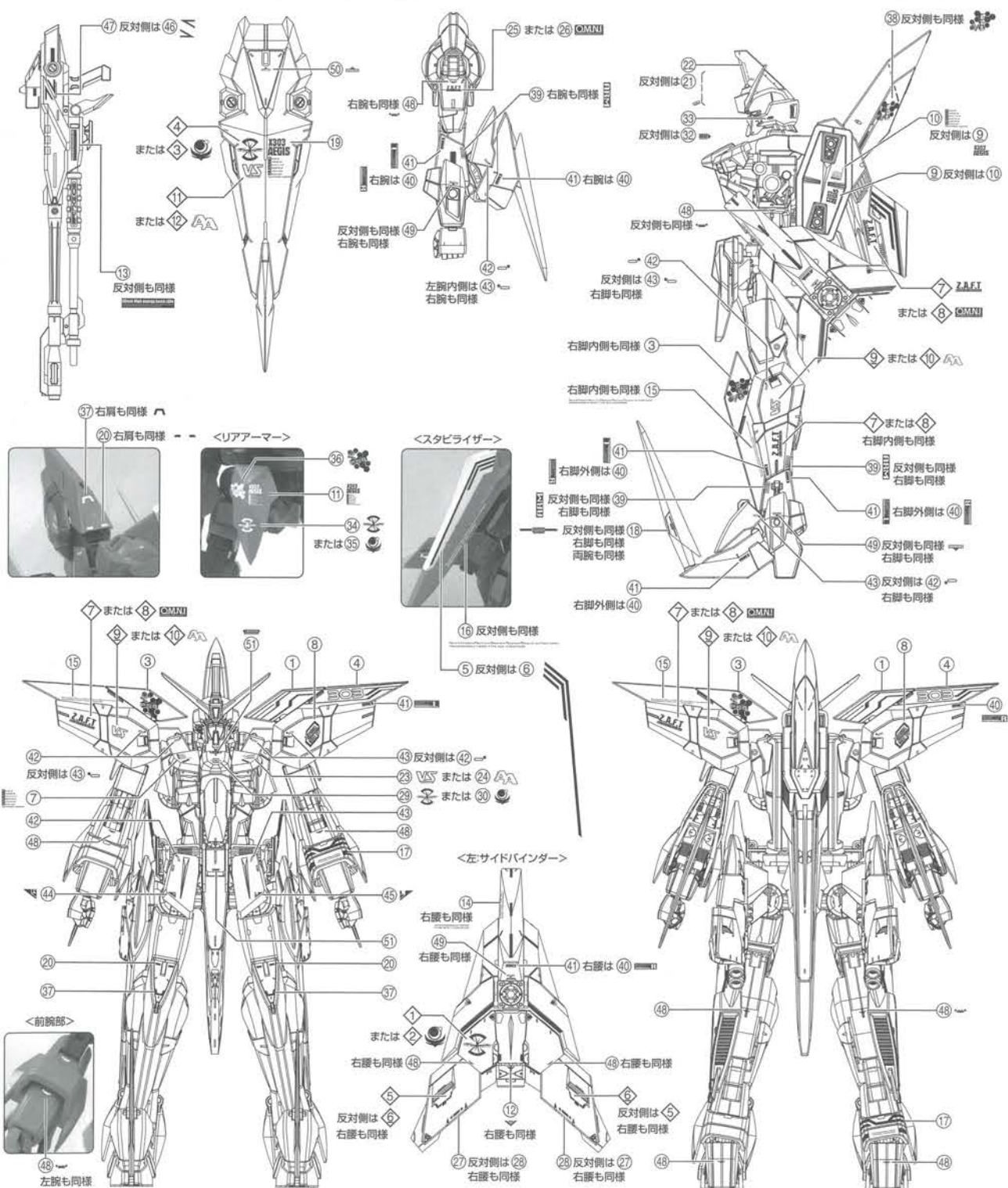
マーキングシールは○に数字  
ガンダムデカールは◇に数字で表記してあります。

【例】①.....マーキングシール ◇.....ガンダムデカール

【ガンダムデカールの貼りかた】※P3のガンダムデカールの貼り方を参考に  
あせらずゆっくり貼ってください。

- 1.転写するマークを大きめに切ります。
- 2.転写する場所に軽く押さえ、ボールペン等の先の丸い物で上から軽くこすりつけます。
- 3.シート部分を静かにはがし、転写していない部分があれば、もう一度転写していない部分をこすります。

このマーキングシール及びガンダムデカールはプラモデルオリジナルのもので、  
貼り指示は一例ですのでイメージに合わせてお貼りください。



※余ったマーキングシールやガンダムデカールは好きな所に貼ってください。